

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

会報

NEWSLETTER

2019.AUG.
VOL.28

TOPICS

道路標識委員会

- ① 道路標識点検診断士
- ② 狭小地における小型標識基礎

路面標示委員会

信号機の無い横断歩道について

防護柵委員会

交差点周辺の歩行者安全対策のご提案

施工管理委員会

熱中症予防対策の徹底と再確認



1 Year to Go !

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
副会長 宮川 訓



いよいよ2020東京オリンピック・パラリンピック開催まで1年を切り、秒読みのカウントダウンが始まった感のある今日この頃ではありますが、当協会においても例外でなく、開催までにやるべき事が山積されており、綿密なる計画のもと進めていかなければなりません。

大会の概要をおさらいしておきますと、1つが正式名称第32回オリンピック競技大会(2020/東京) 開催日2020年7月24日(金)～8月9日(日) 競技数33競技、そしてもう1つが、正式名称東京2020パラリンピック競技大会 開催日2020年8月25日(火)～9月6日(日) 競技数22競技となり、主な開催場所としてオリンピックが東京ベイゾーンを中心に42会場で、一番遠隔地は北海道の札幌ドームになります。またパラリンピックでも東京ベイゾーンを中心に21会場で開催される予定となっております。

そして開会式までつながれる東京2020オリンピック聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、以降全国を回り、喜びや情熱を伝えていく予定になっています。また東京2020パラリンピック聖火リレーは、『Share Your Light/あなたは、きっと、誰かの光だ。』をコンセプトに、オリンピック終了後、2020年8月13日から8月25日のパラリンピック開会式までの移行期間に開催する予定になっています。

当協会として、一番の関心事はスムーズなる会場への輸送になると思いますが、例えば選手、競技役員でオリンピックが18,000人、パラリンピックで8,000人そして観客数でオリンピック780万人パラリンピックで230万人と想定されており、これだけの多くの人を会場にどのようにスムーズに輸送するのかが、円滑なる大会運営のためにとっても重要となります。また多くの人々が来られるため東京圏における競技会場からの帰宅の需要に対応するため、JR山手線・東京メトロ・都営地下鉄の各線においては運行時間を概ね午前2時すぎまで延長運行の検討に入っております。

また東京都オリンピック・パラリンピック準備局では、大会開催時における道路交通の混雑緩和、鉄道等の公共交通も含めた交通需要調整(Traffic Demand Management)をする取り組みとして2020TDM

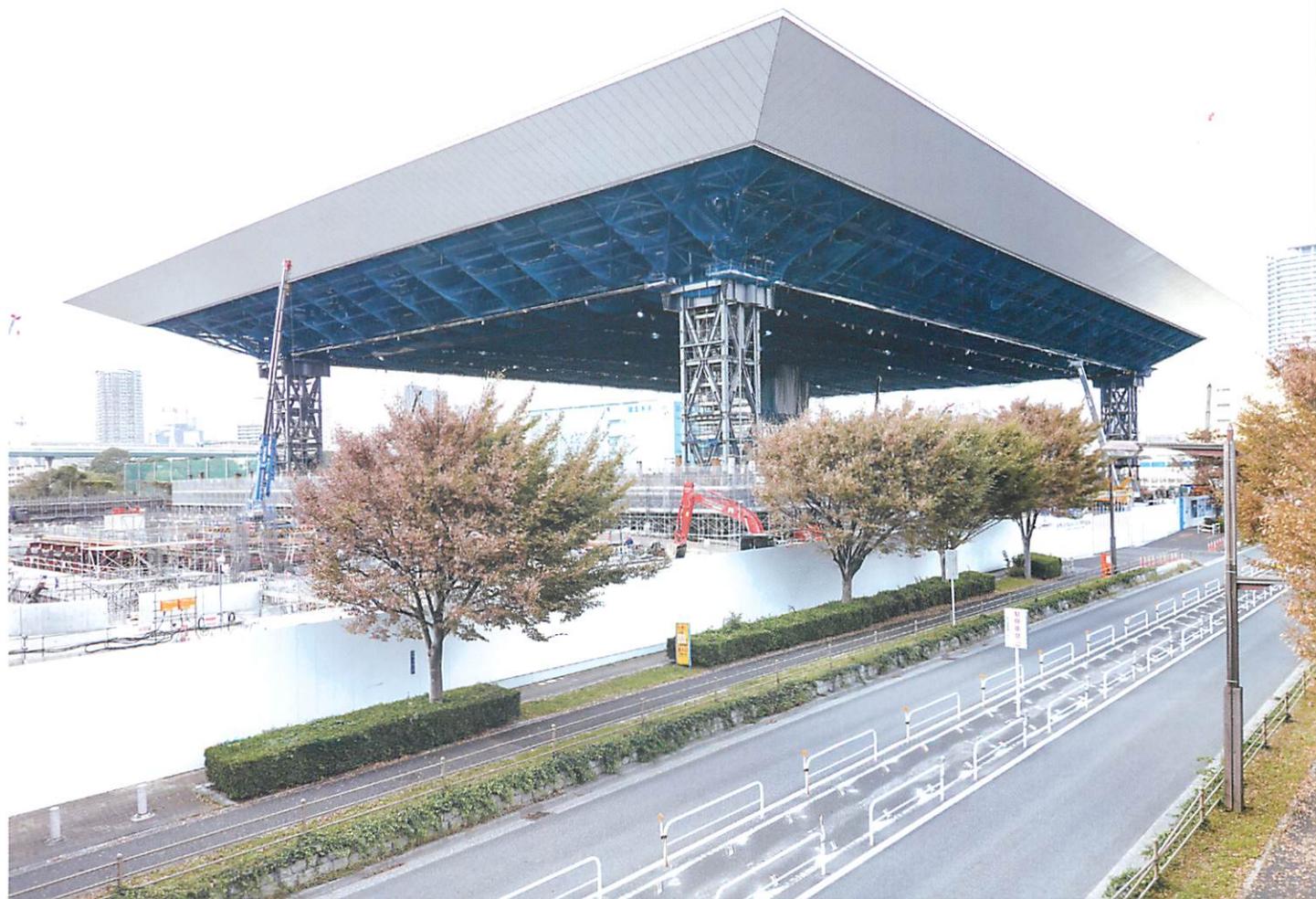
CONTENTS

ごあいさつ	02
道路標識委員会	04
路面標示委員会	06
防護柵委員会	08
施工管理委員会	10
事務局活動報告	12
新会員紹介	15
正会員名簿	16
賛助会員名簿	18
広告	19

推進プロジェクトが立ち上げております。これは人・モノの移動を円滑にするために、時差Bizやテレワークの積極的な活用・配達の日や時間帯の変更・大会期間中の夏季休暇の取得などを目的としておりますので、会員各社におかれましてもご登録していただき円滑な運営にご協力のほどお願い申し上げます。

このように開催まで1年を切ってくると、本当に目の前に差し迫ってきていることを目の当たりに感じるわけですが、当協会といたしましても大会開催に向け専用レーンの整備への協力、また大会開催中への協力、そして大会終了後のスムーズなる現況回復への協力等、やるべきことはたくさんあると思いますが、全く過去においても経験のない初めてのトライとなりますので、全会員が一丸となり大会の成功に向け協力していきましょう。

最後になりますが、会員各社様のますますのご繁栄を祈念いたしまして結びとさせていただきます。



今号では以下の2点についてご紹介をいたします。

- ①道路標識点検診断士
- ②狭小地における小型標識基礎

1.道路標識点検診断士とは

道路標識点検診断士とは、道路標識の設置、点検及び診断に関する専門的知識及び技術を有する資格であり、道路標識の老朽化対策や効率的な管理・更新に寄与するために、一般社団法人全国道路標識・標示業協会（以下「全標協」という。）が、従来の道路標識設置・診断士制度を発展的に解消したうえで、平成30年4月に創設した資格です。

この資格は、平成31年1月31日、国土交通省から小規模附属物分野の点検、診断業務において技術者資格として登録されました。

資格名称	施設分野	対象業務	登録年月日・登録番号
道路標識点検診断士	小規模附属物	点検	平成31年1月31日 品確技資第287号
道路標識点検診断士	小規模附属物	診断	平成31年1月31日 品確技資第288号

※小規模附属物は、門型標識以外の道路標識等が対象となります。

■道路標識点検診断士になるには

全標協が実施する道路標識点検診断士研修を受講し、資格試験に合格することが必要となります。受講資格は以下に示す実務経験を有し、かつ、指定する資格の保有が必要になります。

実務経験	標識設置工事（点検・診断業務を含む）における5年以上の実務経験
保有資格	標識設置工事（点検・診断業務を含む）における5年以上の実務経験 ①一級土木施工管理技士 ②登録標識・路面標示基幹技能士のうち標識講習修了者（主任技術者資格保有者） ③技術士（総合技術管理部門又は建設部門（「鋼構造及びコンクリート」又は「道路」）） ④RCCM（「鋼構造及びコンクリート部門」又は「施工計画、施工設備及び積算部門」） （（一社）建設コンサルタンツ協会） ⑤土木鋼構造診断士（（一社）日本鋼構造協会） ⑥一級・上級・特別上級土木技術者（（公社）土木学会）

近年、インフラ整備に関するメンテナンスが重要になってきております。当協会にはインフラ整備、道路標識の点検・診断業務に関する専門的知識と技術に加え、設計、施工、維持管理に関し豊富な経験と実績を有する道路標識の専門技術者が数多く在籍しております。老朽化した道路標識等の構造物及び標識板の診断を行い、適切な維持管理を行っております。当協会として、ご発注者様に、より専門的なご提案を行う事で、インフラ整備に関するメンテナンスのご協力をしたいと考えております。

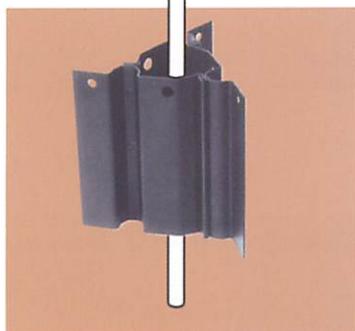
2. 狭小地における小型標識基礎のご紹介

小規模附属物に関連し、本来の地盤が有している地耐力を有効に活用することで狭隘の場所でも設置可能な打込式鋼製基礎をご紹介します。本工法は地上で組み立てた3枚の抵抗板を順次地中に打込んだ後、その中心部に柱を建て込み支持するものです。従来のコンクリート基礎は基礎幅よりも大きく掘削し埋め戻しますが、本工法は基礎中心部の限られたスペースのみ掘削となりますので産業廃棄物の削減、材料の運搬性に優れ、埋設物に対して近接に設置することが可能となります。

<基礎参考比較>

	略図	施工	施工性	環境	現場条件	設計条件	設計根拠
打込式鋼製基礎		5基/1日施工 (コンクリート養生期間が不要)	床掘を含み0.063m ³ の掘削 (床掘:幅0.5m×長さ0.5m×深さ0.1m、 支柱根入れ:φ0.22m×深さ1.0m)	0.063m ³ の 残土発生	軽量物(12kg程度)のため車両の進入が困難な場所にも人力での搬入が可能	N値5~15程度の掘削、根柢の打込みが可能な地盤	道路標識ハンドブックに準拠する(検証試験により妥当性を確認)
コンクリート基礎		5基/5日施工 (コンクリート養生期間が必要)	余剰掘を含み0.43m ³ 以上の掘削 (幅0.9m×長さ0.9m×深さ1.0m)	0.43m ³ の 残土発生	アジテータ車によるコンクリート打設が必要となる2次製品の場合、重量物(1900kg)となり運搬用のトラックが必要	N値5以上の掘削可能な地盤	道路標識ハンドブックに準拠する

<施工方法>



- A. 表土をわずかに削り取って、まん中をアンカーの長さ分掘り下げてください。
B. 穴の上でアンカーをセットしてください。
- 抵抗板にガイドパイプをはめ、ハンマーを操作して打ち込みます。
※抵抗板は3枚を少しずつ順に打ってください。
- 打ち込み終わった状態。
- 柱の根入れ深さ分だけ、穴を掘り下げてください。



- 柱の仮固定—柱を入れて、里直を出しながら碎石を詰めます。

ゲルの使用法



- アンカーゲルを流し込んでください。アンカーゲルは5分前後で硬化し、柱は完全に固定されます。



- 掘削土(あるいはモルタル等)を埋め戻して施工完了です。

材料及び工具一式



まとめ

当協会では、今号でご紹介した道路標識点検診断士等の専門的資格の取得を推進し、安心・信頼できる協会を目指します。また、狭小地における小型標識基礎のように、新たな工法や技術についても積極的に検討し、ご提案して参ります。今後も交通安全施設の専門業として、計画・設計・施工・メンテナンスまで、ご発注者様へのご期待に添える所存であります。

信号機の無い横断歩道について

1. はじめに

学校の通学路において、信号機の無い横断歩道の存在が今問題視されています。横断待ちの学童や歩行者が渡ろうとしても車が止まらない、逆に裏通りのため速度を上げて通過する車があとを絶たない現状に何らかの対策を講じなければ大事故に成る事は必然と目に見えてきます。路面標示委員会では路面標示と交通安全に寄与する団体として、御提案させていただきたく、今回のテーマといたしました。

2. 信号機の無い横断歩道の問題点

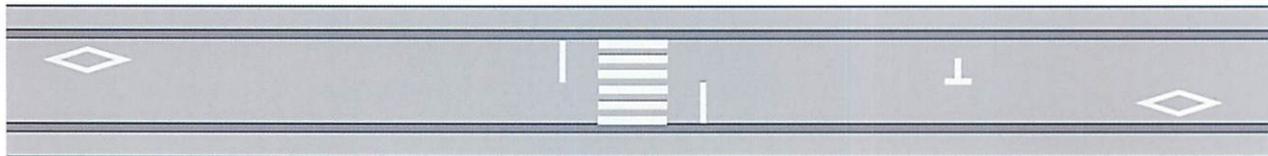
裏通りは交通量が少なくドライバー側からすると非常に走りやすく速度も出しやすい状況です。今回問題になっている横断歩道はそんな道路に設置してあります。現場はどんな現状なのでしょうか?現地を確認してみるとすでに横断歩道の前後には安全対策がたくさん設置されており、逆に横断歩道を確認することが遅れてしまうように思えました。管理者に話を聞くと、何年も前から学校などの要望でカラー舗装を設置し、警戒標識を1.5倍のものに変えたり、徐行の文字とイメージシートを設置したりとこれでもかと言うほど設置してきたということでした。でも、良かれとして設置したはずがドライバーにとっては逆に情報量が多く横断歩道の存在を忘れてしまうほど現場は混乱してしまう感じがしました。



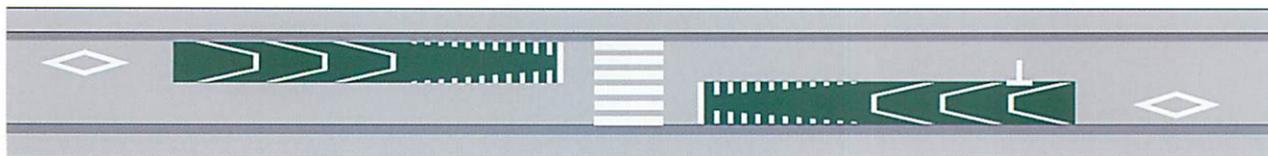
3. 横断歩道に対する安全対策のご提案

ご提案するにあたり、とにかく横断歩道だけに安全対策を考えて欲しいと所轄警察署・道路管理者からの要望がありましたので、下記に示す平面図を作成しました。

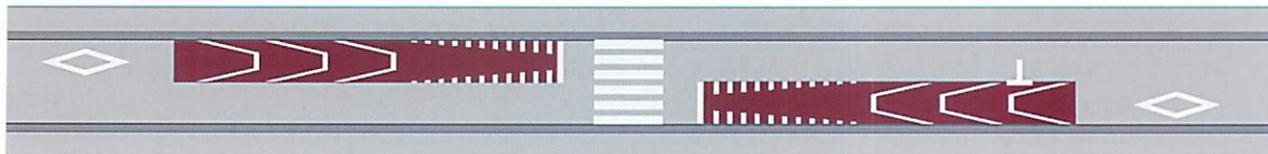
現状平面図



提案①平面図



提案②平面図



4. シミュレーション写真

平面図をもとにシミュレーションしてみました。

現況写真



イメージ①



現況写真



イメージ②



現況写真



イメージ③



現況写真



イメージ④



交差点周辺の歩行者安全対策のご提案

2019年5月9日 - 滋賀県大津市大萱の交差点で、対向の車が衝突し、その勢いで軽乗用車が園児の列に突っ込む交通事故が発生しました。園児13人と保育士の二人が病院に運ばれ、園児のうち4人が重傷。そのうちの二人が死亡してしまいました。



産経新聞より抜粋



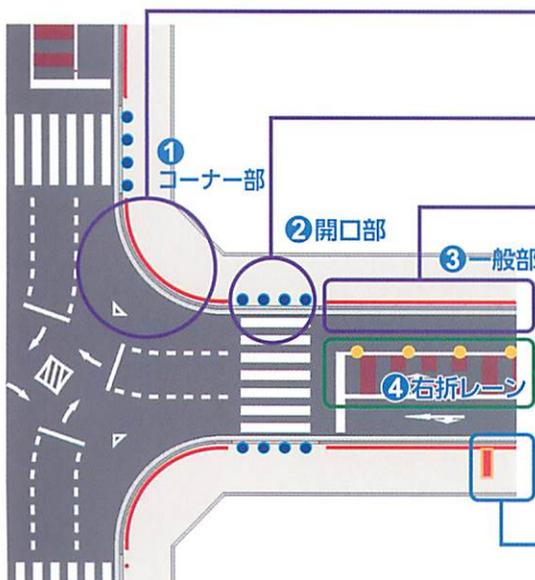
中日新聞より抜粋
車が歩道に侵入するのを防ぐガードパイプ(防護柵)の設置が完了。

そこに車両用ガードパイプがあったら、助かった命もあると考えますと、我々(一社)全国道路標識・標示業東京都協会としまして、横断防止柵から、より強固な鋼製防護柵の設置について啓蒙・普及活動を強化する必要があります。

時代のニーズは、横断防止柵から 歩行者を守る 車両防護柵設置へ



交差点 防護柵設置提案



コーナー部の安全対策



歩行者を守る

— 車両用防護柵
交差点コーナー部や一般部に設置し車両の進入を防ぎます。

横断歩道部等の開口部安全対策



歩車境界の一般部安全対策



● 車止め
横断歩道前に設置し車両の進入を防ぎます。

右折レーンの誘導対策



車両を誘導する

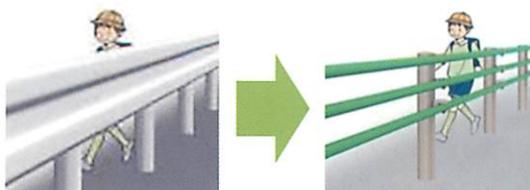
■ カラー塗装
● 車線分離標
カラー化とレーン分離で車両の速度抑制と誘導を行います。

事前の注意喚起

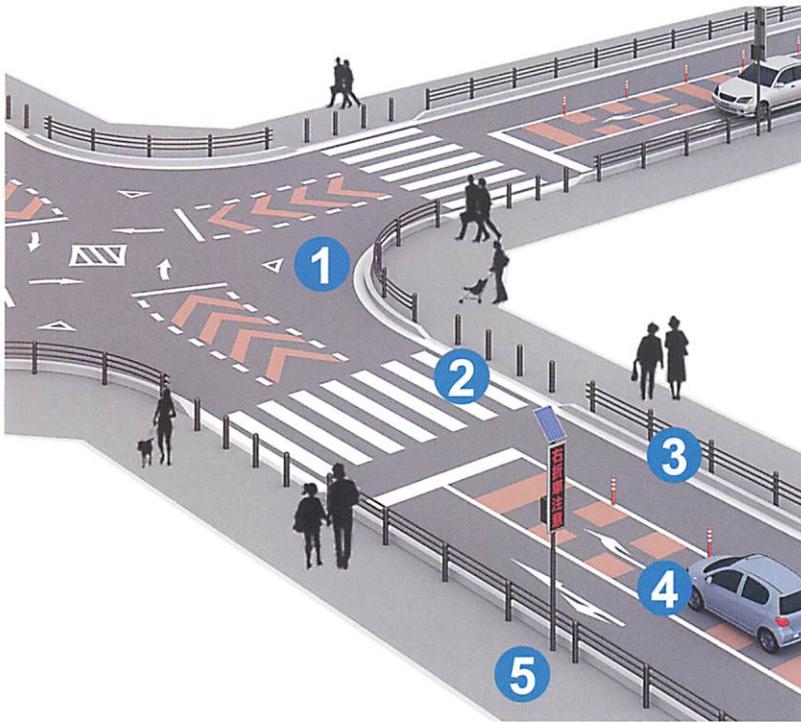


ドライバーに注意喚起する

■ LED電光表示板
交差点手前で事前に注意喚起します



コーナー部に歩行者保護と見通しに配慮したガードパイプを設置し、より強固に安全対策を行うプランです



①コーナー部の安全対策



車両用防護柵 GpLシリーズ

②開口部安全対策



硬質弾性車止め Xlast 弾性車止め DK-8 弾性車止め DK-6 鋼製車止め CS6

③一般部安全対策



車両用防護柵 GpL 生活道路用防護柵 LP

④右折レーンの誘導対策



高輝度カラー路面標示材
ジスラインスーパーカラー



車線分離標
ポールコーン

⑤事前の注意喚起



LED電光表示板
オプトマーカーV

車両用防護柵の設置は 基本的に 見通しの良い ガードパイプを推奨



通常 GP



景観型



手摺付

ダークブラウン (チャイロ 55)

グレーベージュ (ベージュ K)

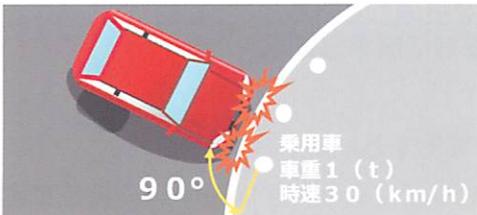
ダークグレー (グレイ K)

※「景観に配慮した道路付属物等ガイドライン」による推奨色

色彩についての検討も 合わせて必要

景観性と目立たせるべき交通安全施設の相反する事項について 景観に配慮し、交通安全対策も行える色として、グレーベージュ等を推奨してまいります。

交差点 横断歩道部 車止め 設置提案



設計基準

車両重量 1 トンの乗用車が時速 30km/h、90°の角度で衝突時に上記エネルギーを車止め 2 本で受け持つ事として設定する。

車両重量1トンは、小型車程度を想定

通常の車両用防護柵の衝突角度が15°であり90°での衝突は、より衝撃度を増す。交差点での跳ね返り防止等 衝突角度90°を想定



基礎サイズは □500X500



試験結果 本体の破損なし

試験体 鋼製車止め

本体径: φ114.3×t4.5

材質: 鋼管 (STK400)

基礎: コンクリート基礎 (W500×D500×H500)

※試験結果については衝突条件等により異なります。強度を保証するものではありません。

熱中症予防対策の徹底と再確認

本協会の会員皆様におかれましては、道路工事のみに係らず都内全域にて様々な形で活躍されていることと存じます。施工管理委員会として、今号では、近年の暑熱環境において残暑でも発生する熱中症についてとりあげてみました。

平成30年の東京都労働局管内における熱中症による休業4日以上労働災害は96人、そのうち死亡者が4人で、記録的猛暑の為、前年に比べ大幅に増加しました。**熱中症予防に対しては、正しい知識と適切な予防対策や応急処置が必要です。**今一度再確認致しましょう。

■ 熱中症の症状と分類

熱中症とは、高温多湿な環境下において、体内の水分・塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体内調整機能が破綻するなどして発症する障害の総称で、下記の症状が現れます。

I 度	<ul style="list-style-type: none"> ●めまい・失神 … 「立ちくらみ」のこと。「熱失神」ともよびます。 ●筋肉痛・筋肉の硬直 … 筋肉の「こむら返り」のこと。「熱痙攣」ともよびます。 ●大量の発汗 	重症度 小
II 度	<ul style="list-style-type: none"> ●頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 … <p>体がぐったりする、力が入らないなど。「熱疲労」と言われていた状態です。</p>	重症度 大
III 度	<ul style="list-style-type: none"> ●意識障害・痙攣・手足の運動障害 … <p>呼びかけへの反応がおかしい、ガクガクと引きつけがある、真直ぐに歩けないなど。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高体温 … <p>体に触ると熱いという感触があります。「熱射病」と言われていた状態です。</p>	

■ 熱中症予防対策について

直射日光等により高温・多湿になる屋外作業場所などでは、熱中症を予防するため次の対策に努めてください。

1. 作業環境管理

- 暑さ指数(WBGT値)を把握し注意喚起を行う。(ウェブサイト・暑さ指数計にて確認)
- 作業場所の近くに日陰などの休憩場所または冷房を備えた休憩場所を設ける。
- 水分や塩分の補給を、定期的、かつ容易に行えるよう、作業場所に飲料水や保冷剤等を備付け、摂取・使用状況を確認する。

2. 作業管理

- 作業休止時間や休憩時間を確保し、高温多湿場所の連続作業時間を短縮する。
- 自覚症状の有無に関わらず、定期的な水分・塩分の摂取を徹底する。
- 作業服は透湿性と通気性の良いもの、帽子(ヘルメット)は通気性の良いものを着用する。
- 作業中は、巡視を頻繁に行い、作業員が定期的な水分・塩分を摂取しているかどうか確認し、熱中症を疑わせる兆候が表れた場合は、速やかに作業の中断など必要な措置を講じる。

3. 健康管理

- 作業開始前・作業中の巡視などにより、作業員の健康状態を確認する。
- 睡眠不足、体調不良、前日の飲酒、朝食の未摂取、発熱、下痢などによる脱水は熱中症の発症に影響を与える為、規則正しい生活習慣を心掛ける。

4. 労働衛生教育

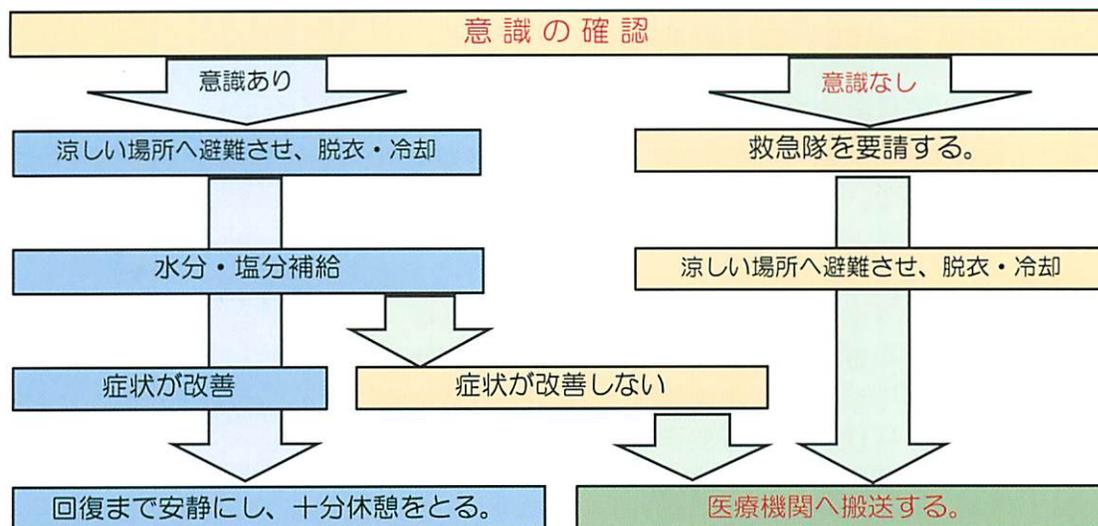
- 作業を管理する者や作業員に対して、あらかじめ次の事項の安全衛生教育を実施する。

- (1) 熱中症の症状
- (2) 熱中症の予防方法
- (3) 緊急時の応急措置
- (4) 熱中症の事例



■ 救急処置

予め病院・診療所等の所在地や連絡先を把握するとともに、緊急連絡網を作成し、関係者に周知させる。



厚生労働省では各労働災害防止団体などと連携して、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組進行中です。
本協会の会員皆様も各事業所におきまして、現場等にて従事される皆様のご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう。



施工管理委員会活動報告

令和元年度上半期主要活動報告

■ 令和元年度安全管理講習会の開催

令和 元年 5月 13日(月) 全国町村会館にて 180名の参加をいただき開催致しました。

- 講師 東京都建設局道路管理部 安全施設課施設設計画担当 神山 統括課長代理 様
田村 主任 様
- 警視庁交通部交通規制課 規制第1係 長野 主査 様
小林 警部補 様
高橋 主任 様
江田 主任 様
- 講義 「過去の災害から学ぶ初動の対処」
講師 公益財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 副所長 高野 甲子雄 様



お知らせ 今年度のAED講習会は、10月11日(金)を予定しています。

令和元年度上半期主要活動報告

■平成31年度通常総会の開催

平成31年4月19日(金) 静岡県熱海市 『熱海後楽園ホテル』にて77社135名余の参加をいただき開催しました。

【議案】

- 第1号議案 平成30年度事業報告の承認を求める件
- 第2号議案 平成30年度収支決算報告の承認を求める件
- 第3号議案 平成31年度事業計画(案)の承認を求める件
- 第4号議案 平成31年度収支予算(案)の承認を求める件
- 第5号議案 任期満了に伴う新役員の選出を求める件

上記議案を審議し、原案通り承認可決されました。



平成31年度通常総会の様子

■臨時総会の開催

令和元年6月5日(水) 千代田区麹町「弘済会館」 4階 桜の間にて、臨時総会を開催しました。

【議案】

第1号議案 「平成31年度(第10回総会)議案書P14【第2号議案 平成30年度収支決算報告の承認を求める件】のうち、収支計算書の訂正承認の件

上記議案を審議し、原案通り承認可決されました。



■意見交換会の開催

令和元年6月5日(水) 千代田区麹町にて、元東京都議会議長の川井しげお顧問との意見交換会を開催致しました。



■要望活動の展開

令和元年7月30日(火) 東京都議会与党 公明党に対し、2020年度予算の要望活動を実施しました。



■「夢のみち2019」標識工場 親子体験ツアーの開催

令和元年7月31日(水) 信号器材株式会社 本社工場において、公益財団法人 東京都道路整備保全公社主催のもと一般の方々を招いての、標識工場 親子体験ツアーを開催致しました。



■「夢のみち2019」への出展

令和元年8月8日(木)、9日(金) 新宿駅西口イベントコーナーにて、公益財団法人 東京都道路整備保全公社主催による「夢のみち2019」へ出展。

令和元年度 上半期報告会及び製品発表会 開催のご案内

令和元年10月23日(水) 千代田区麹町「弘済会館」にて、令和元年度上半期報告会及び製品発表会を開催致します。(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会輸送局 講師による講話、会員各社様による製品発表会並びにプレゼンテーション、製品展示等を予定しております。(また、ご案内は後日予定しております。)

会員皆様のご出席を、お待ちしております。

令和元年度下半期主要活動予定

○子どもを守ろうプロジェクト第11回全国交流会開催

令和元年10月24日(木) 『子どもを守ろうプロジェクト』の第11回全国交流会、鹿児島にて開催予定。当協会からも3名を派遣予定。

○新年賀詞交歓会の開催

令和2年1月7日(火) 新橋『第一ホテル東京』にて開催予定です。



新会員紹介

社名 株式会社 道標



平素は格別のお引き立てを賜り心より御礼申し上げます。

当社は昭和54年4月に交通安全施設の施工・販売会社として設立致しました。

警視庁、千葉公安委員会[千葉県警察本部]からの指名業者の指定をはじめ、千葉県各土木事務所、各市町村役場、各損害保険会社、その他道路関係機関の団体等多くのお得意さまから支援を戴き、おかげさまをもちまして今日に至ることができました。ここに慎んで厚く御礼申し上げます。

初心を忘れず皆さまのニーズに応えられますよう努力いたす所存であります。

より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 前田 慎太郎

所在地 東京支店 〒136-0071 東京都江東区亀戸 9-18-13 ダイアパレス亀戸 304
TEL 03-5875-5770 FAX 03-5875-5771



編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

立秋とはいえ、連日の猛暑にいささか参っておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

2020東京オリンピック・パラリンピックまで1年を切り、来年の同時期にはクライマックスをむかえていることを考えると月日の流れることの早さに驚かされるとともに、不安と期待が入り混じった感情になります。

そしてこの会報が発刊される数週間後の9月20日にはラグビーワールドカップが開催され、前回は眠い目をこすりながら観戦していた日本代表や世界の強豪チームの活躍がリアルタイムで見られることを楽しみにしています。

そのような中、悲惨な事故が日々起きており、当協会としてはキッズゾーン等の施策提案や推進、車両用防護柵や交差点用防護柵のなどの提案・施工を通じ交通安全へ寄与し交通事故で悲しむ方々が一人でも減らせるよう、協会をあげて更に活発な活動をしていきましょう。

また今年は10月に上半期報告会及び会員会社による製品説明会が控えており、会員各社の交通安全に対する提案営業活動の一助になれば幸いです。

我々事務局委員及び会報編集委員も皆様のご期待に沿えるよう努めてまいりますので、今後ともご指導ならびにご支援をよろしくお願い致します。

最後に会員の皆様におかれましては、残暑厳しき折、どうぞご自愛くださいますようお願い申し上げます。編集後記といたします。





正会員名簿 (62社)

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住所	電話番号
(株)アークノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11	03-3351-9301
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10 リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川523	042-552-9541
東興業(株) 東京営業所	121-0836	足立区入谷9-18-27	03-5691-1010
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-4-12 京橋第一生命ビル3F	03-3271-2371
(株)アトム 東京営業所	101-0043	千代田区神田富山町18	03-3525-4573
アトムテクノス(株) 東京営業所	101-0043	千代田区神田富山町18 1F	03-3256-5450
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
(株)エール 東京支店	114-0003	北区豊島2-18-13-101	03-5933-6525
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-1411
カンセイ工業(株) 東京営業所	183-0036	府中市日新町5-17-15	042-306-9684
菊水建設(株)	124-0002	葛飾区西亀有2-20-5 MUSE綾瀬2階	03-3690-1501
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-7-14	03-5726-8690
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	03-3488-0640
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
(株)光栄産業	121-0053	足立区佐野1-11-7	03-3606-3515
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎1-20-8 INOビル大崎(本社別館)	03-3495-0821
交通工業(株) 東京支店	151-0073	渋谷区笹塚3-29-9	03-6276-6230
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷5-28-1-3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京営業所	170-0011	豊島区池袋本町4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0041	葛飾区東金町5-50-10 ヴェラージュ205	03-5660-3984
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
昭和工業(株) 東京営業所	178-0061	練馬区大泉学園町2-17-17 セジュール大泉学園102	03-5935-7185
信号器材(株) 東京支店	105-0014	港区芝3-43-15 芝信三田ビル6階	03-5418-5666
セイトー(株) 東京支店	143-0016	大田区大森北1-1-5 YK-16ビル	03-6404-6148
積水樹脂(株) 関東支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
(株)セフティ西武 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町8-27-14	03-5947-5400
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全 工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本町39-11 シティヴィラ本町101	03-5375-6031
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121

会社名	郵便番号	住所	電話番号
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13 フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0005	台東区上野7-4-7 VORT上野7F	03-5827-5250
(株)道標 東京支店	136-0071	江東区亀戸9-18-13 ダイアパレス亀戸304	03-5875-5770
(株)道路サービス 東京営業所	136-0071	江東区亀戸9-6-15 ライオンズマンション亀戸第7 506号	03-5609-7041
永盛産業(株) 東京支店	135-0034	江東区永代1-1-7-201	03-3641-3221
日栄興業(株)	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	190-0023	立川市柴崎町3-5-21 井上ビル6A号	042-519-3168
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	151-0051	渋谷区千駄ヶ谷5-29-11 ナカニシビル4F	03-3351-6611
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-70-2	042-362-7195
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431
日本リーテック(株) 道路設備支店	141-0022	品川区東五反田2-20-4 NMF高輪ビル4F	03-3443-6401
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-1-6	03-3417-5658
ニュース産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
(株)扶 桑 東京支店	146-0082	大田区池上2-5-16 秀和池上レジデンス108	03-6913-8310
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町7-3-22	03-5947-7567
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
リキ・トラフィック企画(有)	179-0074	練馬区春日町1-24-39	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680





賛助会員名簿 (25 社)

会社名	郵便番号	住所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畑2-23-21	03-3850-6141
安治川鉄工(株)	103-0013	中央区日本橋人形町1-7-10 ツカコシビル7階	03-3668-6720
アトムクス(株)	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
大崎工業(株) 東京営業所	144-0052	大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F	03-6715-8125
(株)キクテック 東京事業部	102-0093	千代田区平河町2-12-5	03-5226-0088
交安(株) 東京支店	157-0068	世田谷区宇奈根3-12-34	03-3417-8681
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
山王(株) 東京営業所	103-0012	中央区日本橋掘留町2-8-11	03-6264-8252
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンライン企画	201-0012	狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
神東塗料(株) 営業本部道路施設部	136-8611	江東区新木場4-3-17	03-3522-2353
スリーエムジャパン(株)トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館	03-5226-1674
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-21-20 赤坂ロングビーチビル3F	03-3585-2300
ニッタ化工品(株) 東京支店	162-0808	新宿区天神町10 安村ビル3F	03-3235-1751
(株)ニッシン	334-0063	川口市東本郷840	048-285-0280
日鉄防食(株) 粉体コート・建資事業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株)	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1115
(株)ノールディベール	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
(有)ハシダ	130-0025	墨田区千歳1-8-21	03-5669-1571
保安道路企画(株)	241-0021	横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10	045-955-4311
ヨシモトポール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル7F	03-3214-1552
(株)ライトボーイ	183-0025	府中市矢崎町1-39-1	042-319-0409

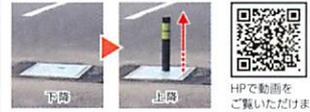


NOHARA Link ideas. Build future.
 株式会社アークノハラ

〒160-0022
 東京都新宿区新宿1-1-11
 TEL : 03-3351-9301 FAX : 03-3355-0639
 URL : <https://arc-nohara.co.jp>



無人で行う車両通行規制
**自発光
 ソフトライジングボラード**
 ~特殊樹脂製の電動昇降式車止め~



HPで動画を
 ご覧いただけます。



**KIKUSUI
 CONSTRUCTION**

菊水建設株式会社

平成29年2月 「株式会社キクテック」から事業継承し「菊水建設株式会社」としてスタートしました。

視覚障がい者誘導用ブロック

Jリムーバー

サイン事業



本社:
 〒125-0062 東京都葛飾区青戸8-2-18
 TEL:03-3690-1501
 Fax:03-3604-8373
<http://www.kikusuikensetsu.co.jp>

安全・安心・快適な街づくり — 防災・減災・安全アイテム —

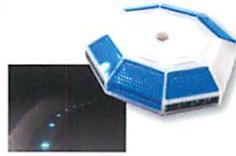
モーションピクチャーサイン(避難誘導タイプ)



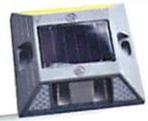
夜間非常時
 交互点滅

夜間常時

反射式道路縁石鋳
 ボンエクレール



自発光式道路縁石鋳
 ボンエクレールEX



信号器材株式会社

安全を通じて社会に貢献する
 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル6F
 TEL 03-3252-5121 FAX 03-3252-5125 <http://www.shingokizai.co.jp>

秩父産業株式会社



高い「品質」と高い「技術力」を提供する、活きている道路創りのプランナー
<http://www.ccbind.co.jp>

<本社>
 〒270-2225 千葉県松戸市東松戸2-20-1
 TEL:047-311-0151 FAX:047-311-0150

<東京支店>
 〒110-0005 東京都台東区上野7-4-7 VORT上野7階
 TEL:03-5827-5250 FAX:03-5827-5251



保安道路企画株式会社

〒241-0021 神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10
 TEL:045-955-4311 FAX:045-955-4377 URL:<https://postsflex.com/>



びかっとわたるくん製品動画公開中

びかっとわたるくん 検索



~パワーと効率の追求~ **Water Jet Peeler System II**

路面標示のパイオニアとして、路面と環境にやさしい超高压水表面処理工法
 従来機より施工能力150%UP

- 東京都新技術情報登録 No.0401042
- 実用新案登録 No.2003-270957



宮川興業株式会社
 東京都渋谷区渋谷1-20-28

TEL:03-3407-1002
<http://www.miyagawa-co.com/>



NEW!!



一般 全国道路標識・標示業東京都協会
社団法人

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

URL:<http://www.zenhyo-tokyo.com/>

